

が解散され、奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体でなくなるとともに、同組合規約の所要の変更を行うことについて、議会の議決を求めるもの。

飛鳥広域行政事務組合規約の変更

監査委員の任期満了後の特例について定めるほか、飛鳥ふるさと市町村圏基金について柔軟な運用を可能とするため、支弁の方法を金額から割合による表示へと変更するとともに伴う飛鳥広域行政事務組合規約の変更について、議会の議決を求めるもの。

奈良広域水質検査センター組合を組織する市町村の数の増加及び奈良広域水質検査センター組合規約の変更

平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町及び河合町を奈良広域水質検査センター組合に加入させるとともに、同組合規約の所要の変更を行うことについて、議会の議決を求めるもの。

市道路線の認定及び変更

新口町21号線の他4路線を

市道として認定するもの。大谷町5号線の終点を変更するもの。

予算案件

平成28年度橿原市一般会計補正予算(第3号)

平成28年度橿原市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

平成28年度橿原市介護保険特別会計補正予算(第1号)

討論

次の議案について討論が行われました。

橿原市国民健康保険条例の一部改正

【反対】日本共産党

国保税の賦課限度額の引き上げは平成23年度から5回引き上げられ、今回、89万円と なっている。厚生労働省の説明では、低所得、中間層に配慮したものとしているが、配

慮というのであれば国庫負担を大幅に引き上げ、国民の負担を軽減するべきである。市民の暮らしと医療を守る立場に立ち、負担の軽減を図ることを指摘して反対する。

平成28年度橿原市一般会計補正予算(第3号)

【反対】日本共産党

新たに鴨公小学校の給食を民間委託するとなつてい るが、安全で豊かな学校給食のため調理・洗浄部門の民間委託は教育になり得ない。市費で正規の栄養士を1校に1名配置及び長年引き継がれてきた技術力、経験豊富な調理師を雇用すべきである。地産地消、自校方式、直営を進めることを提案して反対する。



議員提出案件

意見書・決議

今定例会には、意見書・決議3件が議員から提出され、審議した結果、3件が可決されました。なお可決された意見書・決議は議長名をもって関係機関へ提出いたしました。

可決された意見書・決議

- ◆地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書
(内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長あて提出)
- ◆地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書
(内閣総理大臣、防災担当大臣、総務大臣、国土交通大臣あて提出)
- ◆公営競技場外発売所の設置計画に対して反対する決議書
(橿原市長あて提出)

要望書

平成28年9月定例会以降、平成28年12月定例会までに市議会議長宛に次の要望書が提出され、全議員に配布いたしました。

政務活動費の領収証等のインターネット公開に関する要望書

橿原市民オンブズマン 正岡忠久氏他3名提出

国に対する35人学級法制化、「特別支援学校の設置基準」策定、「高校無償化」の拡充などを求める意見書の議会採択を求める要請書
奈良県教職員組合 執行委員長 藤並徹氏提出

「地球を守るる社会体制創り」の為の陳情書

荒木實氏提出